

自己点検表

1. 教員個別表

フリガナ 氏名	クマ ガイ ハル コ 熊谷 治子	職名 講師 人間学部 グローバル・スタディーズ学科	取得学位 博士(文学) (大学名) 白百合女子大学 (取得年月) 2017年2月
------------	---------------------	------------------------------	---

2. 教育・研究業績表

(1) 過去5年間の教育業績

教育実践上の主な業績	年月(西暦)	概要
英語 I・II (東北学院大学非常勤)	2007 2018	イギリス文化やアメリカ文化に関する英文を講読し、単語や読解に関する小テストを毎回行っている。英語をなぜ学ぶのか。英語をどのように学ぶのか。英語を学ぶことでどのように未来を豊かにできるのか。このような疑問を毎回投げかけることによって、学生の学習意欲の維持を狙っている。個別に、英語学習計画・実践の具体的アドバイスも行った。
入学前教育 (リメディアル英語)	2010 2023	2010年度より毎年、国際教養学科の入学前教育(英文法ドリル)の採点に取り組んできた。文法的なミスの箇所には説明を記し、重要構文については暗記するように指示をした。また、未記入の箇所には学習をうながすコメントをほどこした。手渡しする際に、一人一人に向けて、英語学習に関するアドバイス等を記した手紙も添付し、さらに在学中に英語関係の資格取得を勧めている。
英語 I・II(人間発達学科、健康栄養学科、心理福祉学科)	2012 2023	英語を専門分野としない学生に対して、学生の外国文化への興味を促すような映像等を授業中に紹介し、異文化理解を促した。音読やシャドーイングを取り入れて、英語に耳から親しむことも積極的に取り組んだ。健康栄養学科の授業では、英語での外国の食卓の説明や、人間発達学科の授業では、英語による子供向け絵本等を臨時教材として取り入れた。
English Tutorial I・II (グローバル・スタディーズ学科)	2013 2023	将来、英語を使って、どのように社会貢献したいのか。各自がその答えを見いだして、自立した英語学習スタイルを確立するよう促している。毎回の授業で、単語テストをし、不合格になった学生には、レポート提出および学習指導を行なっている。英語の楽しさを伝える一方で、積極的に英語関係の資格取得を促す指導もしている。学生には、まず在学中に 2000 時間英語を学習する必要性とその成果の説明をする。その上で、実際、毎週、何時間どのような英語学習をしたのか報告させている。必要に応じて、自宅学習のための本、アプリ、その他映像資料の紹介等も行っている。

(2) 過去5年間の研究業績

I 研究活動						
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または発表 の年月(西暦)	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	共著者名 (共著の場合)	編者名と当該執筆 者数(編著の場合)	該当頁数
[著書] 『音楽と絵画で読む T.S.エリオット』	単著	2018.11	彩流社			1-357 頁
『英米文学の地平 - W.ワーズワスから日系アメリカ人作家まで』「ことばの対位法 - 『灰の水曜日』と『四つの四重奏曲』を中心として」	共著	2012.4	金星堂	田村一男他	田村一男 監修	99-115 頁
[論文] T.S.エリオットの初期詩編を読む—音楽と絵画を中心として		2017.2	白百合女子大学			1-321 頁
「ある婦人の肖像」における「ある婦人」と「ショパン」——私通の「エンハーモニック転調」をめぐって	単著	2016.11	T. S. Eliot Review No.27			83-98 頁
「エピグラフから読む「J.アルフレッド・プルフロックの恋歌」——「観察をめぐって」	単著	2016.2	仙台白百合女子大学 紀要 第 20 号			153-167 頁
「T. S. エリオット『灰の水曜日』の「音風景」——楽器、泉、階段、鳥をめぐって」	単著	2014.2	仙台白百合女子大学 紀要 第 18 号			91-105 頁
「モダンでクラシカルな音風景(サウンドスケープ)——『荒地』と『春の祭典』の「騒音(ノイズ)をめぐって」カトリック学術奨励金研究奨励賞受賞	単著	2012.12	『英文學研究』 (日本英文学会)第 89 巻			1-20 頁

「第三の性の仮面—『荒地』テイレシアス考	単著	2004.3	<i>Proceedings</i> 第3号 (東北英文学会)		14-19 頁
「 <i>Four Quartets</i> —非在の響き」	単著	2002.3	<i>Proceedings</i> 第1号 (東北英文学会)		14-20 頁
「 <i>Murder in the Cathedral</i> トーマスの越境—ドアのイメージを中心として—」	単著	2001.12	言語・文学研究センター論文集第2号(白百合女子大学言語・文学研究センター)		16-23 頁
「『荒地』の音楽的側面—ワーグナーのライトモチーフをめぐって」	単著	2000.12	言語・文学研究センター論文集第1号(白百合女子大学言語・文学研究センター)		27-36 頁
「『荒地』の音楽的側面—ワーグナーの楽劇との関連をめぐって」 第12回 ロゼンドルフ賞 受賞	単著	2000.10	<i>Soundings</i> 26号(サウンディングズ英語英文学会)		103-119 頁
「聞き手から語り手へ—“I don't hate it”のQuentin」		1999.3	<i>SELLA</i> 28号(白百合女子大学英語英文学会)		77-85 頁
[書評] Robert Crawford, <i>Young Eliot: From St Louis to The Waste Land</i>	単著	2021.3	Studies in English Literature English Number 62 (2021)		pp.77-84
[調査報告] 学科企画「英語勉強会」	単著	2017.3	仙台白百合女子大学学修支援センター		10 頁
学科企画「英語勉強会」	単著	2016.3	仙台白百合女子大学学修支援センター		20 頁
学科企画「英語勉強会」	単著	2015.3	仙台白百合女子大学学修支援センター		10 頁
[要旨報告] 「都市の音風景(サウンドスケープ)— <i>The Waste Land</i> 雑音考」	単著	2003.1	『英文学研究』(日本英文学会) 第80巻第2号		179 頁

翻訳						
翻訳書・翻訳論文等の名称	単訳 共訳	発行または発表 の年月(西暦)	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	共訳者名 (共訳の場合)	監修者名と当該訳者 数(監修訳書の場合)	該当頁数
学術研究発表						
発表テーマ		発表年月(西暦)	発表場所			
・「サイクロンの余波——「バート・ノートン」の「聞こえない音楽」をめぐって」		2019.11	日本 T.S.エリオット協会全国大会(於 椋山女学園大学)			
・「エピグラフから読む T.S.エリオット「ある婦人の肖像」—「ジュリエットの墓の雰囲気」をめぐって」		2016.5	十七世紀英文学会全国大会(於 同志社大学)			
・「ジュリエットのカプリッチオー—T.S.エリオット「ある婦人の肖像」の私通をめぐって」		2016.3	十七世紀英文学会東北支部会(於 東北学院大学)			
・「「ある婦人の肖像」という音楽(の絵)」		2015.11	日本 T.S.エリオット協会全国大会(於 愛知学院大学)			
・「T.S.エリオットの詩における闇」		2014.3	英語圏文化・文学コロキウム 於:白百合女子大学			
・「「コルセット」をすてた詩人 T.S.エリオット—『荒地』における「聖なる騒音」をめぐって」		2013.8	言語・文学センター、英語英文学研究室共催 於:白百合女子大学			
・「黒い不協和音—T.S.エリオットのモダンでクラシカルな音風景」		2013.2	英語圏文化・文学コロキウム、言語・文学センター共催 於:白百合女子大学			
・「『荒地』における音と風景の交差点 — 騒音のライトモチーフを演出する舞台装置」		2010.11	日本 T.S.エリオット協会 第 23 回大会 於:尚綱学院大学			
・「テイレシアスは両性具有に生まれず、両性具有になる!？」		2003.9	東北英文学会第 58 回大会 於:弘前大学			
・「都市の音風景(サウンドスケープ) — <i>The Waste Land</i> 雑音考」		2003.5	日本英文学会第 75 回大会 於:成蹊大学			

・「T.S.エリオット, <i>Four Quartets</i> 「沈黙の音楽」について」	2001.9	東北英文学会 第 56 回大会 於:宮城教育大学
・「 <i>Murder in the Cathedral</i> トーマスの越境—」	2001.5	<i>Soundings</i> (サウンディングズ英語英文学会)第 43 回研究発表会 於:昭和女子大学
・「 <i>The Waste Land</i> の音楽的側面—ライトモチーフとしてのタロット・カード」	1999.11	日本 T.S.エリオット協会 第 12 回大会 於:成蹊大学

II 所属学会				
学会名		役職		入会年月(西暦)
日本T.S.エリオット協会 日本英文学会				1997.11 2000.5
III 研究費の助成を受けた研究(過去 5 年間)				
助成機関名	助成を受けた年度 (西暦)	助成プログラム	研究テーマ	助成金額 (円)
科研費・若手研究	2021-2024	2021 年度～ 21K2950	T.S.エリオット『四つの四重奏曲』の「音風景」	600000 円

3. 特記事項

<p>講演</p> <p>・「「コルセット」をすてた詩人 T.S.エリオット—『荒地』における「聖なる騒音」をめぐる」言語・文学センター、英語英文学研究室共催 2013.8 於 白百合女子大学</p> <p>公開講座</p> <p>・みやぎ県民大学講座「原作探訪 —大江健三郎と村上春樹が引用した T.S.エリオット」 第 1 回:2019 年 9 月 28 日(土) 第 2 回:2019 年 10 月 5 日(土) 第 3 回:2019 年 10 月 12 日(土) 於 仙台白百合女子大学</p> <p>・学都仙台コンソーシアム サテライトキャンパス公開講座 2019 年 11 月 30 日(土)10:30~12:00 「ミュージカル『キャッツ』原作を読もう」 於 仙台市市民活動サポートセンター6 階セミナーホール</p>
--

カトリック学術奨励金研究奨励賞受賞 2012.6

実用英語技能検定準一級合格 2008.2

岩手医科大学非常勤講師 2018.9～現在

東北学院大学非常勤講師 2007.4～2018.3

白百合女子大学非常勤講師 2001.4～2002.3

ロゼンドルフ賞受賞 2001.5

中学教員専修免許(英語) 1999.3

高校教員専修免許(英語) 1999.3